

## 医療情報学

### A 欧 文

#### A-c

1. Honda M, Yamanobe Y: On the current problems of user authentication for EMR in HIS. In *MEDINFO 2004* (Fieschi M et al. eds.; IOS Press, Amsterdam) p. 1644, 2004

### B 邦 文

#### B-a

1. 山野辺裕二：患者の実話を利用した米国の病院広報. 看護管理 14：670-673, 2004

#### B-b

1. 山野辺裕二, 本多正幸, 原川明美, 二之宮実知子：ヒヤリハット事例の収集はどれだけ役立っているか—院外報告システムの構築と課題—. 医療情報学 24(Suppl)：114-115, 2004
2. 山野辺裕二, 本多正幸：リモート端末を利用した業務中断後の再開時間の短縮. 医療情報学 24(Suppl)：442-443, 2004
3. 本多正幸, 山野辺裕二, 中山良幸, 須藤広明, 梁瀬和夫：XMLを利用した地域医療連携システムの構築に向けたアプローチ. 医療情報学 24(Suppl)：1160-1161, 2004
4. 中村洋一, 中野正孝, 本多正幸, 吉田 彬：ASP型地域健康管理システムの検討. 医療情報学 24(Suppl)：1156-1157, 2004
5. 中野正孝, 野呂千鶴子, 西口 裕, 中村洋一, 本多正幸：地域住民のための健康づくり支援システムの開発—健康手帳の全国調査—. 医療情報学 24(Suppl)：1158-1159, 2004

#### B-c

1. 中野正孝, 石井トク, 富田美加, 中村洋一, 本多正幸, 真嶋由貴恵, 山内一史(著)：情報科学. 系統看護学講座 基礎8 第4版, 医学書院, 東京, 2004

#### B-d

1. 山野辺裕二：卒前・卒後教育へのITの利用. 朋百 101：4-5, 2004

### 原著論文数一覧

	A-a	A-b	A-c	A-d	合計	SCI	B-a	B-b	B-c	B-d	合計	総計
2004	0	0	1	0	1	0	1	5	1	1	8	9

### 学会発表数一覧

	A-a	A-b		合計	B-a	B-b		合計	総計
		シンポジウム	学会			シンポジウム	学会		
2004	0	0	1	1	3	2	5	10	11

## 原著論文総数に係る教員生産係数一覧

	$\frac{\text{欧文論文総数}}{\text{論文総数}}$	教員生産係数 (欧文論文)	$\frac{\text{SCI掲載論文数}}{\text{欧文論文総数}}$	教員生産係数 (SCI掲載論文)
2004	0.111	0.5	0	0

## Impact factor 値一覧

	Impact factor	教員当たり Impact factor	論文当たり Impact factor
2004	0	0	0